

【児童・保護者のアンケート結果から】※成果○、課題●で表しています。

1 「明るく元気な子」に関して

- 「寒川町が好きだ」と回答した児童の割合が、1学期同様95%を超えている。登下校や学習活動の支援等、全ての教育活動において地域の皆様方に支えられ、地域に開かれた学校であることが今回の結果に表れている。
- 「朝食は毎日いろんな食品をバランスよく食べている」と回答した児童が全体の90%を超えている。また、保護者の回答が1学期に比べ10%以上伸び、約58%であった。保護者としては、もっとしっかりと朝食を食べて欲しいという願いが、児童の回答よりも低い値になっている要因であることが推察される。しかし、1学期よりも大幅に伸びたことは、家庭において児童がしっかりと朝食を食べるようになったことを表していると考えられる。朝食をしっかりと食べることで学習や運動の効果も向上するので、今後ともぜひ続けてほしい。
- 「困ったことがあったら、友達や先生に相談している」と回答した児童の割合が、1学期と比較し7パーセント以上伸び、65%以上あった。逆に、困ったことが無かったと回答した児童は9%減少し、11%であった。今後も様々な相談体制を設け、困りごとに対し相談し解決できる環境づくりに努めていきたい。

2 「よく考えがんだりぬく子」に関して

- 「自分の思いや考えを人にきちんと伝えている」と回答した児童が、1学期と比較し6パーセント以上増え、81.7%だった。教育活動全般において、ペアトークやグループ学習を積極的に取り入れるなど、対話を意識した教育活動の成果が少しずつ結果として表れてきたのではないかと推察される。また、校外学習や総合的な学習の時間の学習を通して、校外の方々との交流経験も、自分の思いや考えを伝える力の向上につながったのではないだろうか。
- 「家で自分で計画を立てて毎日学習している」については、できていると回答した児童が約59%であり、1学期よりも若干低下していた。また、「家や学校で読書をしている」については保護者の回答が約37%であり、こちらも1学期よりも若干低下していた。寒川小学校では、「学年×10分+10分」の家庭学習を推奨している。宿題等をやり終える時間は個人差があるため、学年で設定している時間を超えるよう、読書をしたり、自主学習をしたりするなど、学校と家庭が協力して声掛けをしていき、児童の家庭学習の質と量の向上を目指したい。

3 「いたわり励まし合う子」に関して

- 「自分には良いところがあると思う」と回答した児童が約6%向上し、約74%だった。また、「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童も、1学期より向上し84%であった。この結果から、自尊感情が高まり、夢や目標を持って生活している児童が増えていることが推察される。今後も様々な教育活動を通して児童に成功体験を積みませ、自尊感情が更に高まるよう努めていきたい。
- 「地域の人に会ったら、大きな声で挨拶をしている」については、児童が1%、保護者は5%ポイントが低下していた。登校の様子を見ると、登校班によって挨拶の声の大きさに差が見られる。学校では学級での指導だけではなく、全校児童が集まる機会など様々な場面において元気よく声を出し、挨拶をする習慣が身につくように指導を行っている。どの児童も元気よく挨拶ができることを目指し、学校や家庭、地域などあらゆる場で声掛けをして、挨拶がしっかりとできる児童を育てていきたいと思います。

【保護者アンケート自由記述より】(成果○ 課題● 改善策や保護者への協力のお願い)

1 学校生活全般について

- 同じ学年だけでなく、違う学年の子と仲良くできているところがすばらしいと思います。学校全体で、良い雰囲気づくりができていますのだと思います。
- 高学年のお姉さんを見付けると自分から声をかけます。お姉さんも優しく手を振ってくれる姿を見て嬉しく思います。優しく接していただきありがとうございます。
- 先生方が温かく接してくれているので、安心して任せられます。授業や、友達と過ごす時間も楽しめているようで良かったです。
- 先生方が良いところをたくさん見つけて伸ばしてくれ、また問題に対しても、しっかりと向き合ってくださいました。いつもありがとうございます。
- 衣替えが無く個人で自由に調整できるのがとても良いと思います。制服だけではなく私服の上着も許可してくれていて助かります。
- 寒川小学校は大きすぎず小さすぎず、ちょうどいい児童数だと思います。小規模校のいいところを生かすような支援をしていただき、いつもありがたいと思っています。
- 決まりなどはよく守って生活しているように思いますが、自主性に少し欠けるのかなと思います。子どもらしい元気を育てていける学校になることを望んでいます。

寒川小学校は、学校や学級の決まりをきちんと守ることのできる子が大変多いです。そのため学校全体としては、穏やかで大変落ち着いている雰囲気があります。しかしその反面、大きな声で挨拶をしたり、人前に出て何かをしたりすることを苦手としているお子さんがいるのも事実です。

今後も引き続き、寒川小学校の子どもたちの良さは伸ばしつつ、元気さが発揮できる場を設け、子どもたちをたくましく育てていきたいと思っています。

- 学校での過ごし方で、寒い時に柔軟に対応してほしいです。常に教室が適温ではないのに、教室では防寒着を脱がないといけなところなど、寒さは人それぞれなので、先生方が脱ぐように促すのではなく、上着や膝掛けなどは常に許可してほしいです。
寒さ対策についてですが、寒さがそれほど厳しくない時期は防寒着を脱いで学習するよう指導していた学年もありました。今回見直しを行い、子どもたちの体調に応じて、教室内でも防寒着を着用することを認めております。
- 夏場にエプロンを着用したまま食事をするのが暑いと言っていました。夏場は、ポロシャツなので汚れても洗濯が簡単ですし、配膳係の人だけ着用したらいいと思います。
給食の準備は、基本的に全員で行っております。そのため、エプロンは全員、毎日着用する必要があります。食事中もエプロンを着用していますが、汚れ防止の目的があります。
高学年に上がるにつれ、食べこぼしの心配のない学年は、エプロンを脱いで食事をさせていますが、現在寒川小学校では全学年エプロンを着用したまま食事をとっています。
暑さ対策についてですが、エアコンも設置されていますので、それほど心配はありません。どうしても暑く脱ぎたい場合には、個人的に学級担任に相談していただきますようお願いいたします。

2 学習指導に関して

- 校外学習や学校外からいろいろな方を招いてお話を聞く機会があり、様々なことを知れる機会が多く良いと思います。
- 町探検などで街を知る機会が多いのがいいと思います。
- 教育がクラスで差がつかないようにしてほしい。
学習指導に関しては、年間指導計画に基づき指導するとともに、学年間、学級間で情報を共有しながら、指導体制の整備を行ったり、校内研修を通して指導力の向上に努めたりしています。
3学期以降も学年のまとめができるよう、全校体制で指導を行ってまいりますのでご理解、ご協力のほ

ど、よろしくお願いします。

- 読書の記録ですが、みきゃん通帳に記入もしくはタブレットの入力なのか、よくわからないようです。

読書の記録ですが、3年生以上はクロームブックのELIS(エイリス)に入力、2年生以下は学年で配布している読書の記録用紙に書き込むよう指導しています。記録方法がわからないのであれば、直接担任に質問するようお願いします。

3 交通安全・登下校について

- 地域の方が登下校の見守りをしてくださるので、安心して子どもを家から出すことができ、いつも感謝しております。
- 教室で帰りの会をし「さようなら」をした後に、再度中庭で集合し、また先生の話聞き「さようなら」をしています。2回も同じことをしないでいいと感じています。教室で解散では駄目なのでしょうか。
不審者対策として、同じ方向に帰る児童を並べて一緒に下校させています。
- 下校時間が同じ学年は、同じタイミングで帰宅させてほしい。低学年の帰宅が遅いため。下校時刻が同じ学年は同じタイミングで下校させてほしいというご要望ですが、異学年同士が声をかけあって揃って下校するとなると、遅い学年に合わせる必要があります。低学年の帰宅が遅いとのことですが、多くの人数を待てば待つほど遅くなりますので、現状の方が早く下校できます。

4 行事、PTA活動、家庭や地域との連携について

- 地域の方も寒川小学校卒の方が多いため温かく見守ってくれていてありがたいです。
- 今日の音楽発表会を見てもそうでしたが、高学年の子達も他の学年の合奏にノリノリで身体を揺らしていたり、普段も声を掛けてくれたりと、温かい雰囲気がある所が寒川小のいいところだと思います。
- 音楽会ですが、撮影スペースと優先席の間に立っている方がおり、優先席へ行きにくかったため、撮影スペースを区切る表示があったら良いかなと感じました。
今年度より、保護者席前列2列を優先席としました。また、例年通り、撮影スペースも設け、保護者の皆様が撮影しやすい環境を整えたところです。今回、優先席への移動での混雑を避けるための手立てについてのご意見かと思いますが、来年度の会場設営の際の参考とさせていただきます。
- 学級懇談会が少なくてさみしいです。隣のクラスと合同でも良いかもしれません。
学級懇談についてですが、残っていただける方が少ない場合がありますので、どうしても学級単位で行う必要がある場合を除き、学年単位で行う方向で検討していきたいと思っております。
- わが子も含め数年前の寒川小の子たちと比べると自ら挨拶してくれる子がとても少なくなりました。先生や親に言われたから、怒られるから挨拶するとかじゃなく、自ら進んで挨拶するようになる教育が家庭でも学校でも必要だと感じています。
進んで挨拶できる子どもたちになるよう、学校・家庭で協力して育てていきましょう。

5 環境整備について

- グラウンドが雨でぐちゃぐちゃになるのを、なんとかしてほしいです。
寒川小学校では参観日や行事の際、駐車場としてグラウンドを開放しています。今年度は雨の日が多かったため、駐車場として開放した後はグラウンドがかなり荒れてしまいました。その都度教職員が自分の乗用車で整地用のトンボかけを行うことで、グラウンドを元の状態に戻しています。グラウンド以外に駐車場が確保できない現状では、これ以上の対応は難しいです。
- 体育館の床がひどく滑り危なく感じます。
体育館は毎年3月、体育館専用の耐スリップ性ワックスを使用しています。今回、体育館の床が滑る

とのことですが、やまじ風などの影響で砂等が体育館に入っていることが考えられます。床の滑りが気になる場合には、モップ等でふき取るなどの対応をしていただけるとありがたいです。

- 土足と上履きの境界が曖昧で参観日などに行くとスリッパがドロドロになるので、靴箱にすのこを置いてきちんと境界を作ってほしい。

以前は、南校舎と北校舎をつなぐところにある靴箱近辺にすのこを敷いていました。しかし、雨が降った際、濡れたすのこの上を歩いている児童がすべってころんだり、すのこの間に指を挟んでしまったりするため撤去しております。

本校は構造上、靴箱が屋内に設置されていないため、これまでも市に相談をしたり、建設業者さんに対応策を考えていただいたりしましたが、改善することが難しいようです。現在、他に良い対応策は無いのか検討しております。ご理解よろしくお願ひいたします。

- 他校のように校内に下駄箱があれば嬉しい。現在外の配置なので、やまじ風も強い分、室内用の上履きの汚れも酷いと感じる。

本校は構造上、難しいようです。他校のように校内に下駄箱があればと思います。

- 駐車場が狭いです。体育館側のトイレが古いです。
建物や駐車場などの設備につきましては、市が管理しております。

6 情報公開について

- 毎日ホームページを見させていただいています。子どもたちの活動がよく分かり、とても助かります。

- 月行事の紙媒体での配布を白黒印刷でいいので再開してほしいです。逆に、学校通信や保健便りはアプリで流したのでも十分ではないでしょうか。

四国中央市内の小中学校では2学期より、保護者連絡ツール tetoru(テトル)を活用しております。現在は、保護者からの欠席連絡、学校からの連絡の一部にて利用しておりますが、今後は紙媒体の配布をできる限り減らし、デジタル配信を主として運用する予定です。

ご要望の月行事に関しましては、tetoru(テトル)及びホームページからも確認でき、大変便利であるとのことをご意見をいただいております。今後の紙媒体での配布は予定しておりません。必要な場合は各家庭で印刷などしていただきますようお願いいたします。また、学校便りや保健便りに関しましては、文字が小さく配信だけでは十分に内容をお伝えできにくいものもありますので、状況を見ながら配信方法を検討していきたいと思ひます。

7 その他

- 報、連、相がいき届いていると思ひます。
- 上の子の中学校で育休をとる男の先生も居たのですが、担任をしていても育休とっていたので、すごくいいと思ひました。代理等の難しさはあるかもしれないけど、育休とかどんどんとれたらいいなと思ひました。

～おわりに～

学校アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。皆様方からのご意見をもとに、これからの学校をよりよい場所に変えていきたいと思ひます。子ども、保護者、教師の願ひが集う場所として、大切にしていきたいと思ひます。